



令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功劳賞 大阪・関西万博特別賞

株式会社金森合金

代表取締役 金森 和治

企業概要

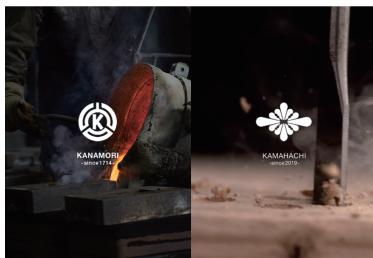
所 在 地：石川県金沢市松村6丁目100番地
設 立：1714年
資 本 金：10百万円
従 業 員：7人
事業概要：銅合金・アルミ合金・錫・鉛の鋳造と製作



<https://www.kanamori1714.jp/>

受賞のポイント

- ①創業以来300年にわたり、地域の金属廃材を精鍊して製品化する循環型ものづくりを継承。精鍊から鋳造まで社内で一貫して行える点や、ロケット部品にも採用される技術力が特徴。
- ②自社の優位性を見出し、取捨選択される時代において新たな競争力をつけるためのイノベーションを構築することをデザイン経営ととらえ、「金属廃材をマイクロサイクルする金属製鍊技術」「ロケット部品素材を供給する伝統的砂型鋳造」「1個から鋳造可能な柔軟性」等に焦点を当ててブランドティング。また、自社ブランドの優位性を伝えるコミュニケーションツールとして、自社の歴史を表す屋号・家紋を踏襲した「KAMAHACHI」を商標登録。さらに職人の技術を後世に残すため、データ化（DX）や特許を取得。特許の取得はオリジナリティの証明にもなり、職人のモチベーション向上にも貢献。
- ③大阪・関西万博では、未来社会ショーケース事業として、能登半島地震の災害廃材等から、人々の記憶を紡ぎ、呼び起こすサインスタンドを制作し、会場内に設置。併せて、災害廃材等を活用した循環型ものづくりを体験するオープンファクトリーも実施する計画であり、大阪・関西万博に向けた機運の醸成や大阪・関西万博会場と地域の相互誘客に貢献。



江戸時代の屋号と家紋(裏菊菱)を復刻した「KAMAHACHI」ブランド



地域の金属廃材を精鍊し、素材機能性を生かした銅・アルミ製品を提案



2024年能登半島地震の災害廃材一例



会場内(フューチャーライフヴィレッジエリア)
のサインスタンドを鋳造